

崇城大学 広報誌「岳風」2024 特別号

GAKUFU

Public Relations Magazine

ガクフウ

SOJO UNIVERSITY

TAKE FREE
2024 SPRING
SPECIAL ISSUE

NEW PRESIDENT OF SOJO UNIVERSITY

新たに就任した学長を大特集！

NEW
PRESIDENT
OF
SOJO UNIVERSITY

新時代を見据えた中長期計画！

「ポストAI時代の
知の拠点」を目指す

本学は1949年、建学の精神「体・徳・智」を掲げて創立されました。以後、現理事長である中山峰男前学長によって、5学部体制(工学部・芸術学部・情報学部・生物生命学部・薬学部)の大学になり、地域社会に貢献できる「エンジニア・クリエイター・スペシャリスト」を輩出し続けています。

このたび新学長に就任し、これまでの本学における発展の流れを継承しつつも、時代に即した斬新な教育改革の必要性を感じています。というのも、社会の変化によって学生に求められる能力も変わるためです。特に近年は国際紛争や経済対立、食糧危機、異常気象などのグローバルな課題に直面しており、予測困難で不確実性の高い「VUCA(ブーカ)」の時代を迎えています。私たちは、これからの時代を生き抜く若者を迅速かつ柔軟に育てていかねばなりません。

いま、産業構造に大変革をもたらす代表的なものとして、すでに社会インフラで一般化しつつあるAIが挙げられます。今後も進化するAIを“使いこなす”能力のある学生を育て、本学の教育を受けた学生が社会で活躍できるように「ポストAI時代の知の拠点」を見据えた中長期計画を策定し、「教育と研究」「地域連携と社会貢献」「大学組織と環境」ごとに目標を立て、教職員一丸となって創造的改革を進めています。

本学ならではの
「体験型学修」の取り組み

変化の激しい社会の中での大学教育において重要なのは学生の主体的な学びです。その実現のため、本学では「学生の心に火をつける」

をキーワードに、授業のみならず課外活動も含めた「体験型学修」に特に力を入れています。

本学で能動的学習ができるユニークな施設として、学内にいながら海外留学しているような雰囲気のSILC(Sojo International Learning Center)があり、外国人教員17名の指導で生きた英語にチャレンジできます。ここでは「パイロットになりたい」「TOEICで好成绩を目指す」など、一人ひとりの目標に合わ



せた自由で主体的な学びができます。さらに、最先端のIT技術により近未来空間を体感できるIoT・AIセンターでは、企業や自治体と連携したプロジェクト型アクティブラーニングを実践し、地域社会での課題解決能力を身につけています。

加えて、起業やベンチャーを見据えた「崇城大学アントレプレナーシップ教育」に関するカリキュラムも学生のポテンシャルを引き出しており、在学中に起業した学生がいます。大学公認の課外活動「SOJOアントレプレナー

シップLab」もありますので、将来にわたり熊本発ベンチャーがどんどん誕生して欲しいですね。

また、多くの大学が参加する「NHK学生ロボコン」「学生フォーミュラ日本大会」を目指し、ものづくり創造センターで競技用のロボットや自動車を製作する面白さを体験できます。このような課外活動および部活動も貴重な体験の機会です。一方で、コロナ禍で激減した大学主導の外国研修も次第に増えてきています。海外の協定校は現在38校ありますので、交換留学生との国際交流を活性化させて、グローバルな視点から人材を育成します。

「ワクワク・ドキドキ
感」が学生の成長
につながる

私は本学に着任して30年以上、様々な学生と関わってきました。社会情勢が変わっても、本学の学生の多くが「素直で素朴な若者」という印象はずっと変わりません。

学部・学科の学びに加えて、先ほど挙げた本学独自のSILC、IoT・AIセンター、アントレプレナーシップ教育、ものづくり創造センター、各種課外活動、海外留学など、大学での学びを深化できる施設や絶好の機会を学生には大いに活用してほしいと考えてい

ます。こういった「体験型学修」は、きっと皆さんの「ワクワク・ドキドキ感」を引き出してくれることでしょう。一人ひとりの興味と関心が刺激されて楽しさや面白さを味わえばモチベーションが高まり、必ず皆さんの成長に結びついて、それが社会に求められる人材へとつながっていくはずです。

人生の中でレベルの高い学びに自ら取り組むのに最もふさわしい時期が大学時代です。学生には時代の流れを読み取り、多くのことに積極的にチャレンジしてほしいですね。

GAKUFŪ SPECIAL ISSUE

INTERVIEW

崇城大学が目指す未来とは

多様化・グローバル化する社会では、常に教育改革が求められます。

その中であって崇城大学がいかにか独自性を出し、大学としての役割を果たしていくのか。

小野長門新学長にその思いを聞きました。

PROFILE

崇城大学学長

小野 長門(おの・ながと)

1959年、玉名市生まれ。防衛大学校理工学部機械工学科を卒業後、東京工業大学大学院理工学研究科金属工学専攻博士課程を修了。2023年10月に第3代崇城大学学長に就任。

学長!

Q & A

小野長門新学長ってどんな人!?
在学生の4人が、プライベートや学生時代の話など、知りたい疑問を
なんでも聞いてみました。答えから新学長の性格が見えてくるかも!?

Q.
大学の頃、
どんな学生でしたか?

A. 出身の防衛大学校では寮生活をし、当時は男子学生ばかり
でした。私的に平日外出できず、土日は部活の少林寺拳法に
明け暮れていましたね。大学3年のとき、少林寺拳法の団体演武で全国
優勝を果たしました。4年の卒業前には、香川県多度津町にある総本山
少林寺まで行って、4段の正拳士を取得したんですよ。



Q.
子どもの頃に
なりたかったのは?

A. 小学校の高学年時に算数の面白さに気づき、数学が大好きに
なったので、それからずっと「数学の先生」でしたね。玉名高校
時代の夏休みの課題において、自作した数学の解答集が同級生の間に
回されて重宝がられました。結局私は別の道に進みましたが、実は長男が
数学の先生になり、代わりに私の夢を叶えてくれたように感じています。

Q.
趣味は
何ですか?

A. 古い温泉地として知られる玉名に住んでおり、
家族旅行で温泉に行くのが楽しみです。特
に最近はサウナが好きになり、ついつい「長時間チャ
レンジ」してしまいます(笑)。長湯から上がった後のおいしい
ビールがたまりません。

Q.
宝くじで
3億円当たったら?

A. 大半は自分のために使うんですけど、一方で綺麗
事かもしれませんが、私の姉や妹たちのリスキング
(学び直し)の費用にしたいです。父の女子教育に対する古い考
え方や家庭環境などの影響により、大学に進学しなかったき
ょうだいがいます。彼女らにもっと学びたいという思いがあれば、
その手伝いができたらいいですね。

Q.
1カ月お休みが
もらえたら?

A. 豪華客船で自由気ままな世界一周クルーズ旅行!
およそ20年前に住んでいた北米シアトルや、これ
まで行ったことのある外国に立ち寄って、当時お世話に
なった人たちに再会できたらうれしいですね。

Q.
課題は
コツコツ派? 直前派?

A. 断然「コツコツ派」です! 求められるものにきちんと答え
を出したいと考えるタイプで、常に早く準備しないと落ち着
きません。新学長に就任し、各所から挨拶や取材・収録などの依頼が
多数くるため、休日も活用しながらその準備に余念がないといっ
たところです。



Hmmm... What should I say...

左から順に→

- 1 生物生命学科 2年 黒瀬さん
(福岡県/敬愛高校出身)
- 2 宇宙航空システム工学科 1年 石原さん
(沖縄県/陽明高校出身)
- 3 薬学科 6年 田代さん
(鹿児島県/樟南高校出身)
- 4 宇宙航空システム工学科 4年 乗峯さん
(鹿児島県/鹿児島第一高校出身)



Please tell us about yourself.
President! We want to get to know you!

崇城大学15年のふり振り返り

15 YEARS of SOJO UNIVERSITY HISTORY

- 主な出来事
- 施設開設
- 教育改革
- 中長期計画

※1: BYOD (Bring Your Own Device) 学費を下げ、学生に私的デバイスの活用を促し情報教育を推進
 ※2: 入試得点率と成績順位に応じて選考される、崇城大学独自の特待生制度 通称「ミライク」
 (ミライクプレミアムは授業料0円 ミライク50は授業料年間50万円になる)

2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023

学生支援センター設置
改組情報学科



SILC開設
第1回RENSセミナー開催



第1回つまようじタワー耐震コンテスト高校生大会開催
地域共創センター設置
DDS研究所開設
SEIPI開始(崇城大学教育刷新プロジェクト)



ナノサイエンス学科棟完成
BYOD着手※1



アクティブ・commons完成
中長期計画(第一期)
崇城大学基金創設
未来入育成特待生制度(ミライク)創設※2

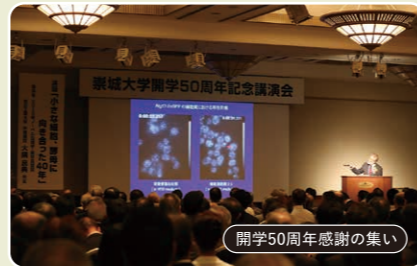


起業部(現SOJOアントレプレナーシップLab)始動
ベンチャー起業論開講
第1回SOJOコロナ技術交流会開催
第1回崇城大学ビジネスプランコンテスト開催

国際交流センター設置



SOJOインターナショナルハウス設置
SUMIC開設
SOJOスタートアップラボ(株)設立
熊本地震



第6回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト最優秀賞「文部科学大臣賞」受賞
第1回AIOゼロ大会開催
開学50周年感謝の集い開催

SOLA完成
中長期計画(第二期)
在学生起業Ciamo記者会見



SEIPI-II開始



薬学部新講義棟完成
IoT・AIセンター開設



熊本サイエンスコンソーシアム(KSC)と協定

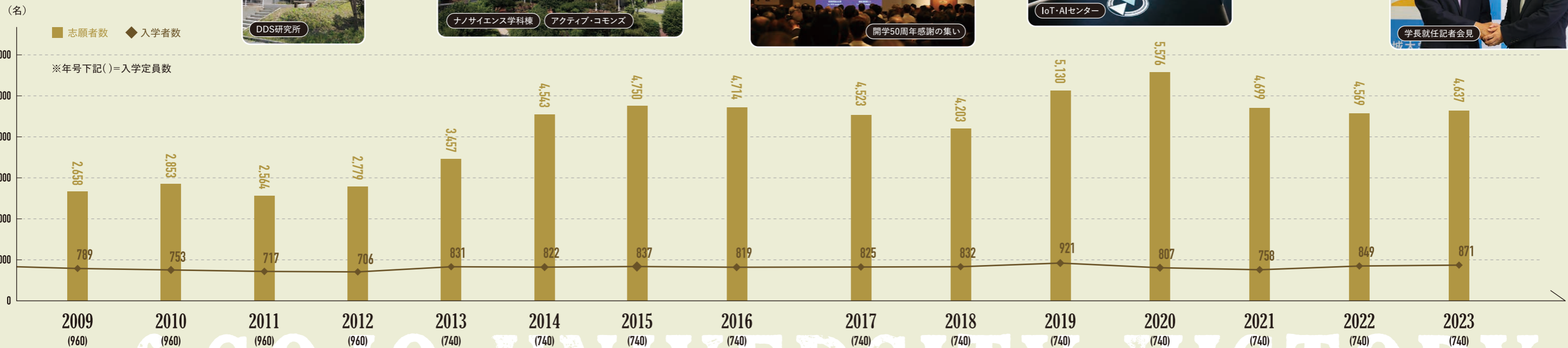
在学生起業P&A記者会見
第1回半導体回路設計コンテスト開催
数値・データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎レベル)認定
改組生物生命学科5学部9学科体制に



中長期計画(第三期)
小野学長就任
ミライクSTEAM創設



第三期中長期計画



崇城大学組織図

崇城大学

